# スクリーン幕面についてのご注意

- ●ホワイトボード専用のマーカーをご使用ください。油性・水性ペンでは絶対に書かないでください。
- ●スクリーン幕面に書いたまま長時間放置しますと消えにくくなる事があります。イレーサーで消えない 時は、水拭きしてください。それでも消えない時はアルコールをつけた布で拭き取ってください。
- ●手の脂分が幕面に付着すると消えにくくなることがあります。
- ●極端に早書き・早消しするときれいに消えないことがあります。

## 故障かな?と思ったら

(1)故障の内容と対策

#### (2)故障の場合

故障かな?と思ったら、修理を依頼される前に次のことを確認してください。

修理が必要な場合は、販売店までご連絡ください。

故障の内容	原 因	処 置
スクリーンに シワが出る	固定ローラーを設置面に押し当てずに 操作した	一度巻き直した後、固定ローラーを押し当てて操作してください。

品番	画面寸法 W × H(mm)	重量	主要部品材質
60V	1280 × 800	約2.4kg	<ul><li>スクリーン生地/</li></ul>
72V	1552 × 970	約3.1kg	PETフィルム・フッ素樹脂・マグネット ・スクリーン本体ケース/
80V	1728 × 1080	約3.5kg	アルミニウム

#### お手入れについて

定期的に"きれいな布"を水に浸し、良く絞り、幕面を水拭きしてください。

※ベンジン・シンナー等の油性のものや、金属などの硬い物を使用した場合、生地の破損の原因になりますので、絶対に使用しないで下さい。

# 取扱説明書について

この『取扱説明書』を汚されたり、紛失された場合は、販売店又は当社営業担当者、あるいはお客様相談センターまでご連絡いただき、内 容を確認の上、ご請求ください。

この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書を必ず添付して譲渡してください。

日本工業規格表示認定工場 経済産業大臣許可402016号 建設業者許可番号 国土交通大臣許可(般-22)第7684号

#### 株式会社 青井黒板製作所

静岡営業所 〒422-8044 静岡市駿河区西脇272

社 〒567-0016 大阪府茨木市十日市町9-8 京都営業所 〒607-8077 京都市山科区音羽沢町40-8 名古屋支店 〒461-0001 名古屋市東区泉3-20-18

TEL.072(643)8800 TEL.075 (592) 3773 TEL.052 (931) 2740 TEL.054 (281) 2198

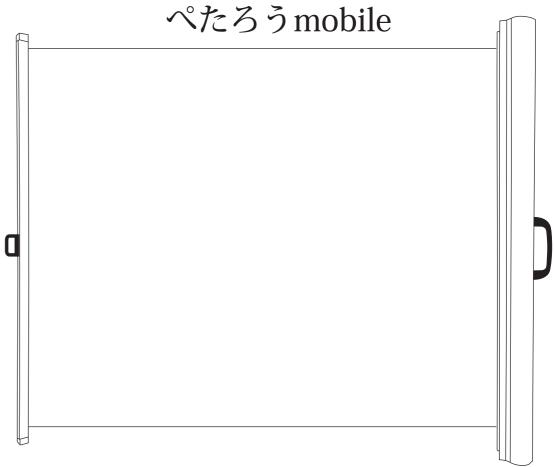
東 京 支 店 〒165-0026 東京都中野区新井1-1-5 埼玉営業所 〒337-0016 さいたま市見沼区東門前字本村234-1 北関東営業所 〒277-0872 千葉県柏市十余二313-405 仙 台 営 業 所 〒984-0065 仙台市若林区土樋 1-101 札 幌 営 業 所 〒007-0825 札幌市東区東雁来5条1丁目3-41

TEL.03 (3387) 3330 TEL.048 (684) 7888 TFI 04 (7132) 9311 TEL.022 (268) 6995 TEL.011 (784) 9362

■URL:http://www.aoikokuban.co.jp

# 取扱説明書

マグネットスクリーン モバイルケース



## 安全に使用していただく図記号の説明

この度はモバイルマグネットスクリーンをお買上げいただき誠にありがとうござい ます。ご使用前に本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管して下さ い。※諸事情により、予告なく仕様が変わる場合がありますので予めご了承下さい。

⚠ 記号は注意(警告を含む)をうながすことを表しています。

○ 記号は禁止事項を表しています。

記号は行為を指示することを表しています。

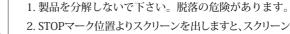




安全ワイヤーをセットしてお使いください。衝撃により落下する可能性があります。







2. STOPマーク位置よりスクリーンを出しますと、スクリーンが脱落する危険がありますので それ以上は引き出さないでください。

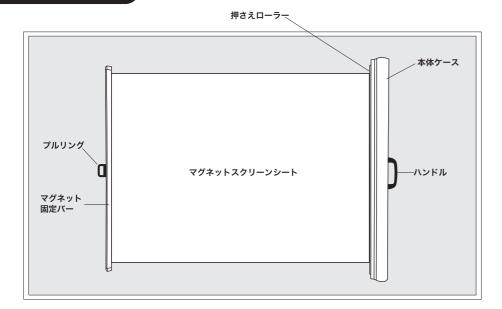
3. スクリーンケースは垂直方向にセットして操作してください。水平方向にセットすると落下する 可能性があります。

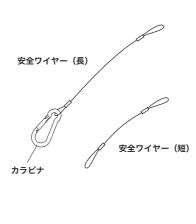




スクリーンを操作する際には、設置面に異物や汚れが無い事を確認してから操作してください。 磁力が弱くなり落下する可能性があります。

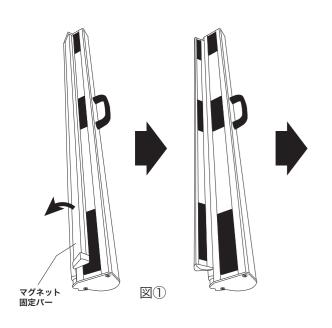
# 製品各部の名称

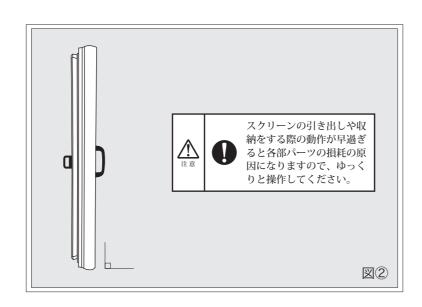




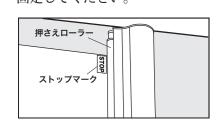
# スクリーンの操作方法

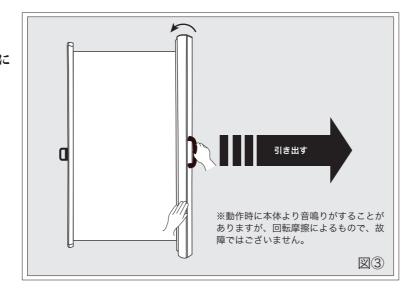
(1) 本体を図①のように開いて、図②のように垂直にマグネット固定バーと本体ケースを黒板等に貼り付けます。





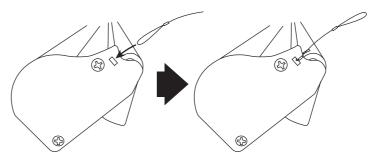
(2) 片手でハンドルを、もう片方の手でケースの下側を持ち、ハンドルが正面に見える方向に本体ケースを傾け、押さえローラー部分を黒板に押しつけながら図③の矢印の方向へスクリーンを引き出します。 STOPマークが出たら引き出すのを止めて、本体ケースを傾け直して設置面に本体ケースを固定してください。





# 安全ワイヤーの取付方法

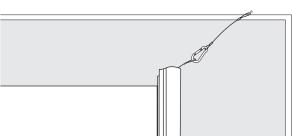
(1) 安全ワイヤー(短)を本体に取り付けます。



(3) 安全ワイヤーの (短) と (長) をカラビナで繋ぎます

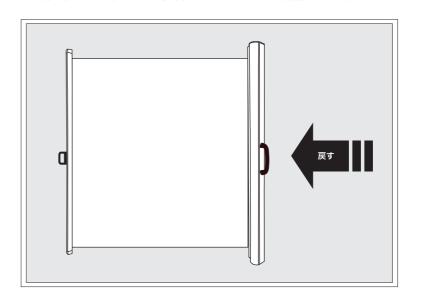
(2) 安全ワイヤー(長)を黒板上端付近に付けます。 ※製品にはビス等は付属しませんので、取り付けする場所に合わせたビス等を 用意して固定してください。





#### スクリーンの収納方法

(1) 引き出した時と逆の手順でスクリーンを収納します。





収納する際も、押さえローラーでしっかり押さえながらケースにスクリーンを巻き取っていかないとシワが発生してスクリーン面を傷つけてしまいます。

(2) 巻き取り終わったら黒板等より外し、マグネット固定バーを収納します。

